

恵泉女学園大学・花と平和のミュージアムに保管されている、

武田美通の作品群「戦死者たちからのメッセージ」。



被爆、そして黒い雨が

# あなたには、戦争がある

世界各地で紛争が続き、多くの人々が犠牲になっている今こそ、歴史に向き合い、戦争のリアルに出会ってください。  
「協力」武田美通・鉄の造形「戦死者たちからのメッセージ」を広める会◆30作品「保存先」募集中！ 連絡先090(7288)1489(仲内)

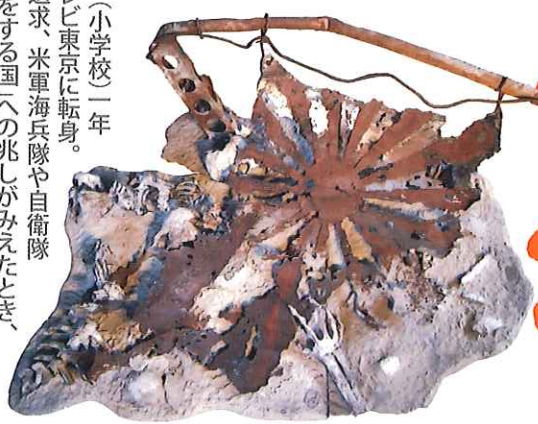
# この世界でいいんですか？



飢餓地獄



靴を喰う兵士



いまなお太平洋の底深く

武田美通(たけだよしとう/1935(2016)) 1935年北海道小樽市生まれ。皇国の少年として育ち、国民学校(小学校)一年生の時太平洋戦争に突入、四年で敗戦。早稲田大学で社会学を学び日本経済新聞の記者として10年勤務。以後テレビ東京に転身。60年安保取材をスタートに激動の昭和後半を目撃。海外取材を含め36年間のジャーナリスト生活で戦争、国家を追求、米軍海兵隊や自衛隊を取材。60歳を前に造形作家の道へ。当初は、音楽家や鳥、花などを造形、400点を超え人気を博した。しかし「戦争をする国」への兆しがみえたとき、テーマ変更を決断。以来、15年に及んで「戦死者たちからのメッセージ」を創る。2016年に80歳で没する3ヶ月前まで制作、連作全30作品を遺した。

戦死者たちからのメッセージ@市民ギャラリー

# 武田美通・鉄の造形



武田美通・鉄の造形作家ホームページ▲

2024 8/18(日) - 25(日) 10:00 - 18:00 (会期中無休)

第33回多摩市平和展 ~すべてのいのちに平和な地球を パルテノン多摩/入場無料

|主催|多摩市平和展市民会議/多摩市 |後援|公益財団法人 多摩市文化振興財団 |問合せ|多摩市くらしと文化部平和・人権課 Tel.042-376-8311



1945年4月、太平洋の戦地マーシャル諸島で、補給が来ぬままに一人の日本兵が飢え死にしました。  
2016年4月、74歳になった息子は、父が過ごした最期の地をめぐる旅に出ました。

今年の平和展では、その様子を撮影した映画「タリナイ」(2018年)の上映と、監督の大川史織さんによるトークを企画しました。大川さんは、戦争を経験していない立場から戦争について表現する映画監督として、同じように戦争を表現する人たちとの対話を本にもまとめています。2024年に生きる私たちが、戦争とどう向き合い、伝えていくのか、一緒に考えていきましょう。

◎春眠舎

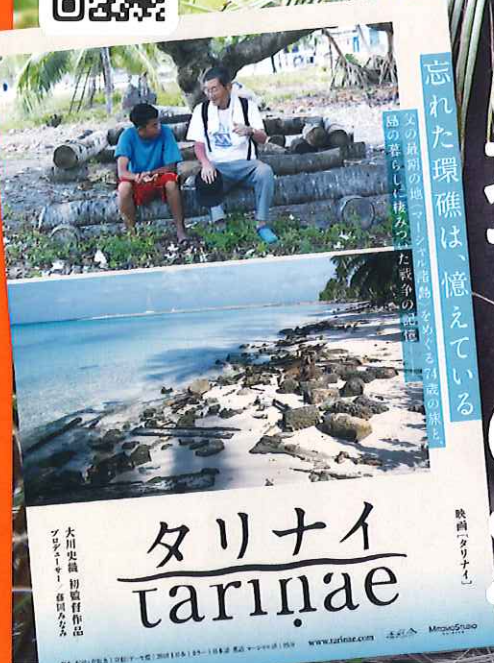


▼『タリナイ』ホームページ



忘れた環礁は憶えている  
島の暮らしは懐かしく、戦争の記憶は  
心の奥に深く刻み込まれた。戦争の記憶

なぜ、戦争を  
描くのか



# 映画「タリナイ」上映&



お かわ し おり

多摩市平和展公式ホームページ▲

# 大川史織監督トーク

◎春眠舎

知らないから、わからないから、語らない／語れないのではなく、わからないからこそ、知ろうとして、わかろうとして、伝えようとする。そんな表現者たちの声に耳をすませることは、知っていると思いこんでいた〈戦争〉からもっとも遠い場所にひっそりと眠る〈ひとり〉や、叶わぬ願いを抱えながら今もどこかで暮らしている〈ひとり〉に、想いを馳せることでもありました。

大川史織『なぜ戦争をえがくのか 戦争を知らない表現者たちの歴史実践』(みずき書林)「はじめに」より



2024 8/18 (日) 14:00 [開場 13:30] - 17:00 @小ホール  
 \ オープニング・イベント 14:00~14:10 上映 14:10~15:45 トーク 16:00~17:00 /

映画に関連した展示もあります 8/18(日)-25(日) 10:00-18:00 (会期中無休) @市民ギャラリー

第33回多摩市平和展 ~すべてのいのちに平和な地球を パルテノン多摩 / 入場無料  
 | 主催 | 多摩市平和展市民会議 / 多摩市 | 後援 | 公益財団法人 多摩市文化振興財団 | 問合せ | 多摩市くらしと文化部平和・人権課 Tel.042-376-8311